

甲良町地方創生 シンポジウム

「まち」「ひと」「しごと」で地域に誇りを！

現在甲良町では、三大偉人の一人である「藤堂高虎」の出生地・在士集落における空家を活用した観光拠点づくりや、下之郷集落における元給食センターを活用した子育て支援サービスの提供、長寺西集落におけるゆずの特産品開発など、全国的にも先進的な取り組みを展開しているところです。

これらの取り組みをさらに推し進めるためには、甲良町の地域資源が有する魅力を地域住民が再認識し、地域に誇りと愛着を持ち、町一丸となって取り組んで行く必要あり、これらのことから、地方創生に向けた町の取り組みを町内外に広く周知するとともに、子どもから高齢者まで、町民が一体となって地方創生に取り組む気運を高めることを目的に、甲良町地方創生シンポジウムを開催いたします。

13時よりゆずを使った
商品の試食ができます
(数量限定)

参加費
無料

平成29年

2月19日(日)

13:30~15:30

(13:00開場)

会場

甲良町公民館

プログラム

13:30 開会・主催者あいさつ

13:35 地方創生の取組についての報告

14:00 第1部 基調講演

若林 忠彦 (滋賀大学 社会連携研究センター 客員教授)

「未来に誇れる甲良のだから」

(途中休憩)

15:00 第2部 モデル地区での取り組み内容の紹介

- ・在士集落 (藤堂高虎ふるさと館^{わのや}の家の取組紹介)
- ・下之郷集落 (NPO法人保育サービス ドリーム^のの取組紹介)
- ・長寺西集落 (ゆずの特産品のPR)
- ・金屋集落 (食の拠点整備に向けた取組紹介)

15:30 閉会

※諸事情により若干の変更の可能性がございます。



若林 忠彦氏 プロフィール

国立大学法人滋賀大学社会連携研究センター特任教授を経て現在客員教授、専門はマーケティング、人事労務管理、まちづくり等。中小企業診断士、社会保険労務士。

モデル地区の取組概要

在士集落

八幡神社そばの古民家を改修した「藤堂高虎ふるさと館“和の家”」が5月にオープンします。和の家は、藤堂高虎公ゆかりの資料や藤堂高虎公を主人公としたマンガの展示、喫茶軽食の提供、体験型調理などを行う地域の拠点になります。

下之郷集落

彦根市に拠点を置く「NPO法人保育サービス ドリーム」が、下之郷の甲良町旧給食センターにて、一時保育などを行う保育サービス「こくら」を1月に開始しました。
※詳しい内容は、子育て支援センター(0749-38-8003)まで。

長寺西集落

長寺ゆず公園で生産したゆずの有効活用を図りながら、地域の雇用を生み出すため、ゆずを使った商品開発などに取り組んでいます。当日は、シンポジウム開始前の時間を利用して、試食品の提供と簡単なアンケートを行う予定です。

金屋集落

古民家を活用した農家レストラン、カフェなど、食の拠点のオープンを目指して、検討・準備を進めています。また、配食サービスや農家民泊などにも取り組んでいく予定です。